



# 山口 晋平 県政報告

第28号

2026年 夏

昭和100年

山口 晋平

4月29日に政府主催の「昭和100年記念式典」が日本武道館で開催され都道府県議長会として出席してきました。日本の伝統と歴史の重みを噛みしめながら激動と復興の昭和の時代を顧み、将来に思いを致す機会となりました。先人から学びこれからの挑戦のきっかけになることを願っている、との高市総理の式辞がありました。昭和の時代を力強く生き抜いた先人の英知とたゆまぬ努力を胸に刻み、若い世代が希望を持って未来を切り拓いていけるよう尽力したいと思っております。



4月29日 昭和100年記念式典にて

令和8年度がスタートしています。将来世代に引き継げる「躍動する兵庫」を創るため、「若者の可能性を拓く」「安全安心な暮らしを守る」「地域活力の底上げ」「自然との共生の深化」「県政基盤の強化」、この5つを柱に予算編成・事業展開します。その予算は一般会計2兆3,182億円をはじめ特別会計・公営企業会計含め総額で4兆5,303億円です。他方で、阪神・淡路大震災によって巨額の財政負担を背負った兵庫県はそれ以降不断の改革を進めてきましたが経済成長率の上昇を大きく上回る長期金利の上昇等の影響で、収支不足額の拡大や実質公債費比率が令和7年度

決算において起債許可基準の18%を超過する見込みが明らかになりました。今後有識者会議の意見を聞きながら8月末を目処に国に対して公債費負担



4月7日 令和8年度兵庫県立大学入学宣誓式にて

適正化計画を策定し財政構造上の課題についての検証が進められます。身近な河川や道路等の維持管理、地震などの災害への備え、医療・介護体制の確保、食の安定供給体制など上述した安全安心の基盤づくりには必要な物です。また次代を担う若者が挑戦できる環境づくりや、大阪・関西万博で展開したワールドバピリオンをはじめ地域資源の磨き上げやものづくり力を活かした産業の発展、地域の力と誇りを高める取り組みも必要です。



4月22日 第280回兵庫県市議会議員総会にて

歳出の見直し・適正化とともに将来への投資を着実に進めること、次の世代の負担軽減、この視点を持って厳しい局面ですが乗り越える必要がありま。痛みを伴う可能性

もありませんが、丁寧に説明し信頼関係を築きながら政策決定していけるよう努力します。社会構造が変わり価値観が多様化する時代に、私が大切にしたいのは論語で説く「恕の精神」です。多様な価値観を尊重しつつ、対立より対話、分断より連携へと進め、子どもたちに範を示す言動・まちづくりを進めて参りましょう。



4月20日 13都道府県議会議長会にて「多様な人材が参画し活躍できる議会づくり」をテーマに、意見交換をしました。

## 山口 晋平 「県政報告会」のご案内

令和8年

日時 **6月12日(金)**

18:30~

※1時間程度を予定しております。

場所 **龍野経済交流センター**  
たつの市龍野町富永702-1

お忙しいとは存じますが、ぜひご参加ください。

● 条例、予算及び  
その他議決案件

議員提出議案（可決計4件）

- ◆ 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- ◆ 県議会の権限に属する事項中知事の専決処分事項指定の件 など

知事提出議案（撤回の承認1件）

- ◆ 知事及び副知事の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例（第146号議案）

（可決・承認・同意計111件）

- ◆ 令和8年度兵庫県一般会計予算
- ◆ 令和7年度兵庫県一般会計補正予算
- ◆ 兵庫県県政改革方針の変更
- ◆ 副知事の選任の同意 など

● 決議（可決1件）

- ◆ 北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための広報啓発を推進する決議

● 意見書  
（可決計6件）

- ◆ クビアカツヤカミキリ等の特定外来生物に対する防除対策の強化を求める意見書
- ◆ 道路等社会インフラの老朽化対策の更なる拡充・強化を求める意見書
- ◆ 令和8年度臨時応急的な障害福祉サービス等報酬の見直しに関する意見書
- ◆ 播磨灘における養殖マガキの大量へい死対策の強化を求める意見書
- ◆ 高病原性鳥インフルエンザの対策強化を求める意見書
- ◆ 地方の福祉人材確保の取組に向けた財政措置を求める意見書

県議会 ニュース



県政改革方針の変更について(3月23日)

本県では、県の事業や県庁組織の見直し、民間活力の導入などを通じて県政全般の改革を推進するため、令和10年度までを期間とする県政改革方針を定め、取組を進めています。今後の本格的な金利上昇局面に対応した財政運営への転換が求められる一方、兵庫の持続的な発展には今後も未来への投資が不可欠であるため、財政健全化と必要な投資の両立を図り、さらなる財政改革を推進するための方針変更が本定例県議会に提出され、可決されました。



県政改革方針  
の詳細はこちら

新議会棟整備協議会の設置

昨年12月策定の新庁舎等整備プロジェクト基本構想を踏まえて検討される「基本計画」の策定にあたり、議会として議場の規模や傍聴機能の充実策などの調査・検討を行うため、3月23日に「新議会棟整備協議会」を設置し、翌24日に第1回協議会を開催しました。



特例選挙区の取扱いについて

昨年6月に設置された議員定数等調査特別委員会において、特例選挙区※である相生市選挙区の合区先を協議してまいりましたが、このたび、隣接選挙区も含め地図のとおりとすることで合意しました。

また、委員会では、今後公表される令和7年国勢調査の速報値をもとに、議員の総定数等についても協議し、相生市選挙区の取扱い等とともに、令和9年4月実施の兵庫県議会議員選挙に向けて令和8年9月定例会中に県議の定数及び選挙区条例の改正を行います。



※特例選挙区：  
選挙区ごとの人口を議員一人当たりの人口で割った「配当基数」が0.5未満の場合、隣接する選挙区と合区しなければならないが、地理的状況等の理由から、特例で設置が認められた選挙区。

ひょうご県議会だより 2026(令和8)年 番号 No.149 より

山口晋平事務所

〒679-4109 たつの市神岡町東衛崎 550-201  
TEL 0791-65-1919 FAX 0791-60-3677  
E-mail info@yamaguchi-hyogo.jp

山口晋平  
公式ホームページ

LINE  
山口晋平のアカウント

ご意見は  
こちらから

プロフィール

- ◆昭和52年11月10日生
- ◆たつの市豊野町豊田生まれ
- ◆豊野市立小倉小学校
- ◆豊野市立豊野東中学校
- ◆兵庫県立豊野高等学校（48期生）
- ◆高校大学教育学部 総合科学情報学専攻コース卒業
- ◆平成12年7月より、兵庫県議員 山口つよし秘書を務める  
趣味：読書、ゴルフ 血液型：B型  
好きな言葉：凡事徹底
- ◆平成25年4月 兵庫県議会 たつの市及び播磨郡選挙区補欠選挙にて初当選、現在4期目
- ◆現在 第12代兵庫県議会議員